

# 第9回プレゼン・ディベート大会 結果報告

2012年10月27日(土)経済学部主催「第9回プレゼン・ディベート大会」が開催されました。テーマは「原発は是か非か！？ーエネルギー政策と北海道経済ー」です。初参加のゼミチーム、文学部、農学部からの参加もあり、13チームが参戦しました。各チームは知力をつくして様々な提言案を示しました。地域の特性を活かしたバイオガス、イモ発電などの代価エネルギーの提言、原発の是非をリスクの比較をベースに持論を展開したチームなどそれぞれの切り口で独創的な案を提示し、ディベートに臨みました。

ホットなテーマを取り上げたこともあり、一般からのオーディエンスもたくさんご参加いただき、場を盛り上げていただきました。

また、今回初めてもう一度戦いたい！という参加者の声を受け、敗者復活戦を試み、4チームが参加しました。7時間以上にわたる数々の熱戦を繰り広げ、今大会を制したのは

**優勝 4人と1匹(高井ゼミ)**

**準優勝 ダークホース(橋本ゼミ)**

**三位 僕と契約してディベーターになってよ(経済・農学部)**

**三位(敗者復活戦勝者) -3%(高井ゼミ)**

**ポスターコンテスト優勝 4人と1匹(高井ゼミ)** でした。

優勝チーム「4人と1匹」は手堅く論をまとめ、すきのない試合展開で他のチームを圧倒しました。ポスターコンテストも他を大きく引き離し優勝し、大会初のダブル優勝を果たしました。準優勝はプレゼンテーションと独創性に優れた「ダークホース」チーム。三位は2年生チームながら鋭い試合運びで入賞を果たした「僕と契約してディベーターになってよ」チームでした。

今回もたくさんの学生が参加してくれました。多くの方々の聴講もいただきました。参加者は100名以上にのぼり、盛況のうちに大会を終えることができました。ありがとうございます。橋本

